

令和8年3月16日
独立行政法人水資源機構
豊川用水総合管理所

報道機関の皆様向けに緊急取水の現地説明会を開催 ～ 宇連ダム最低水位以下の貯留水の活用～

豊川用水では、令和7年8月29日（金）から行った農業用水・水道用水・工業用水5%の節水対策に始まり、第6回節水対策として令和8年3月17日（火）9時から農業用水45%、水道用水25%、工業用水45%に強化します。

また、明日、宇連ダムの貯水率が0%となる見込みとなり、令和8年2月19日（木）に開催された第1回豊川緊急渇水調整協議会の決定事項に基づき、宇連ダム最低水位以下の貯留水を活用することとなったため、報道機関の皆様を対象とした実況状況の現地説明会を下記のとおり開催することとしました。

●開催日時：令和8年3月17日（火）10時～（小雨決行）

●開催場所：独立行政法人 水資源機構

豊川用水総合管理所 水源管理所（宇連ダム）

愛知県新城市川合字大嶋26番地

※説明会への参加、取材を希望される方は、3月17日（火）AM7時までに添付の参加申込書に記載いただき、FAX又はメールにて申込をお願いします。

なお、会場周辺が狭小であるため、当日の駐車場所は係員の誘導に従って駐車をお願いします。

発表記者クラブ： 豊橋市政記者会

お問い合わせ先： 豊川用水総合管理所 総務課長 鈴木、管理課長 松岡

住所：愛知県豊橋市今橋町8番地

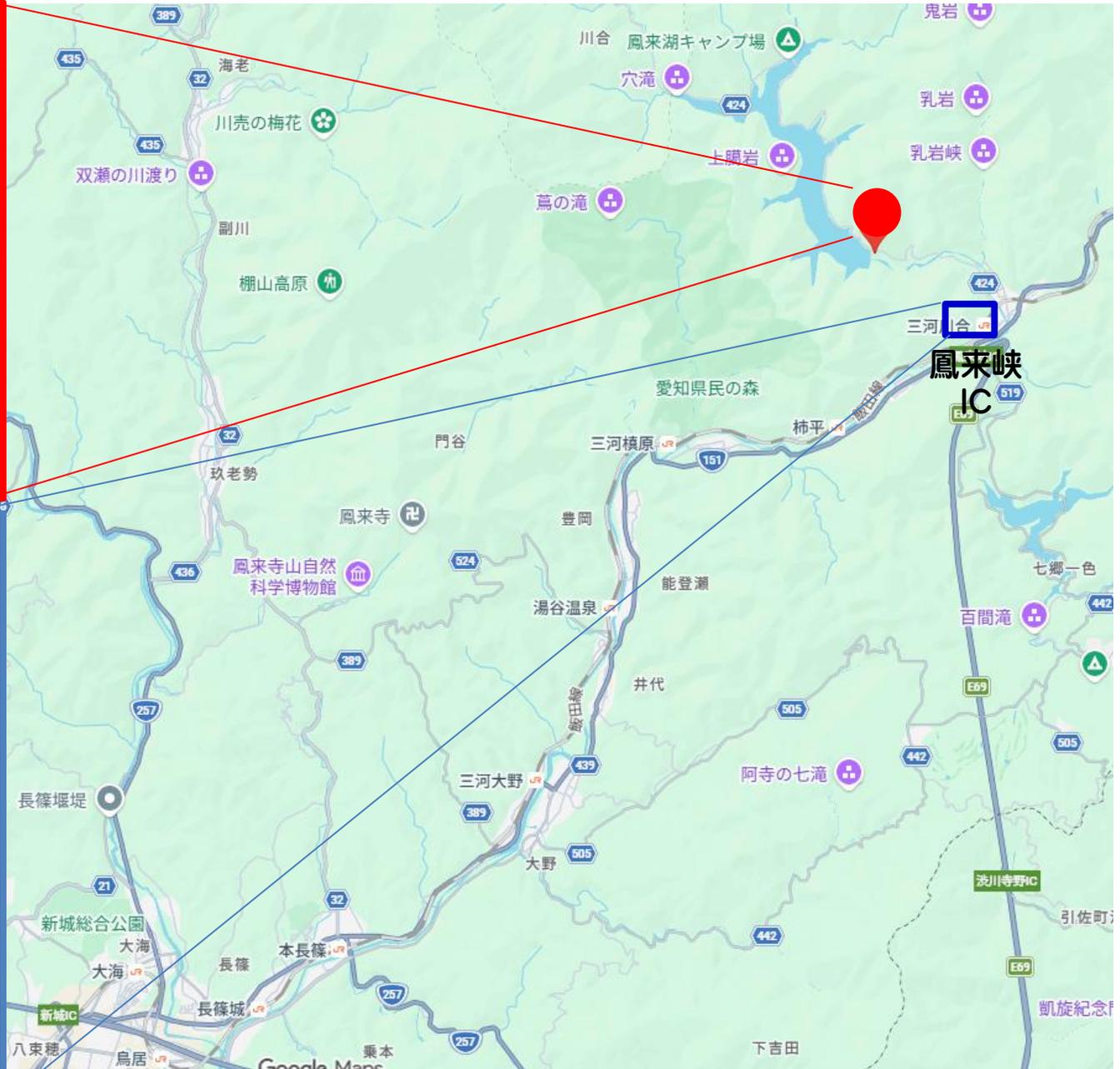
電話：0532（54）6501（代表）

現地説明会 会場案内図

説明会場付近拡大図

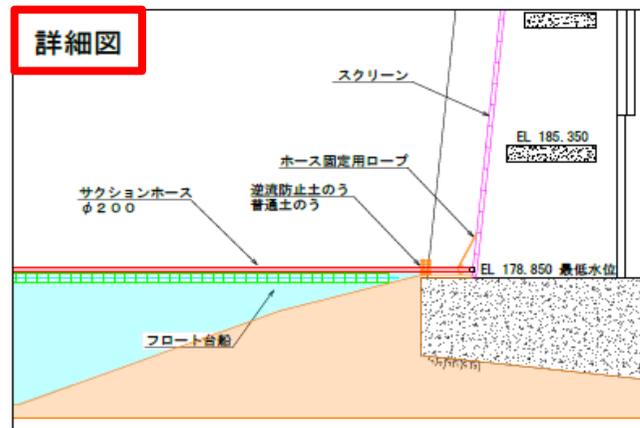
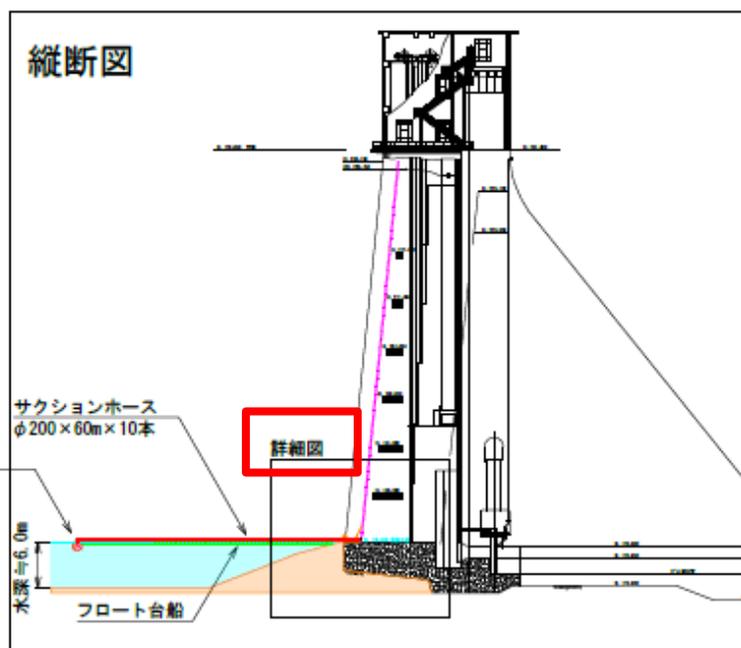
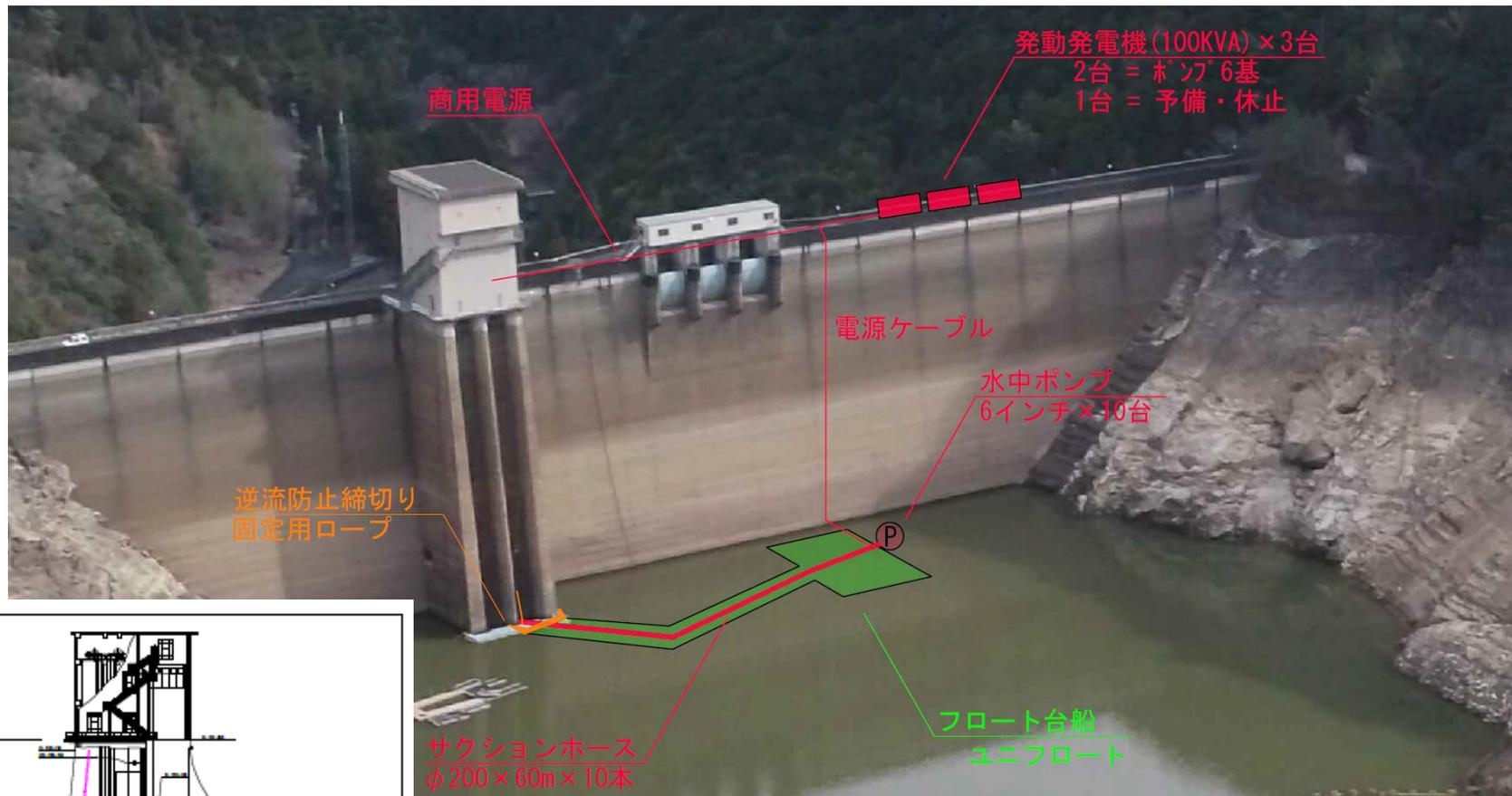


国道151号からの分岐点拡大図



緊急取水の概要 ~宇連ダム 最低水位以下の貯留水の活用~

概要図



ポンプ能力
水中ポンプ: φ150×11w×10台
(全台運転)
吐出量18^{m³}/min=25,920^{m³}/日

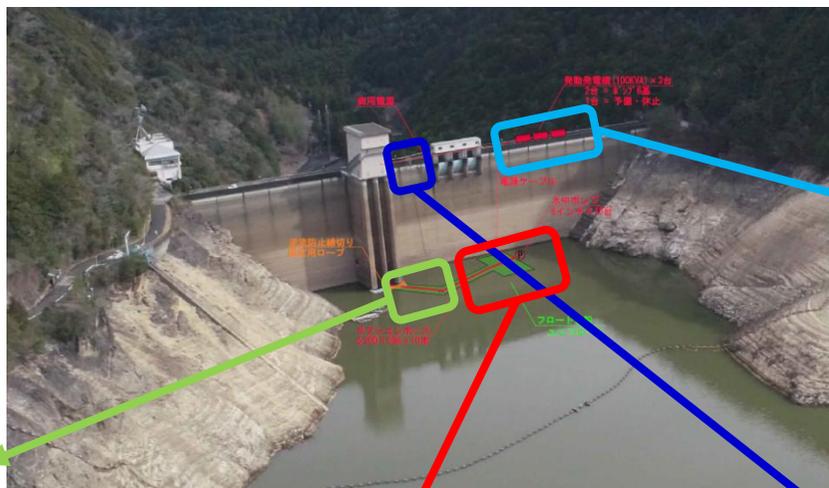
最低水位以下の貯留水
約28万^{m³}(≒約10日分)

緊急取水の概要 ~宇連ダム 最低水位以下の貯留水の活用~

準備状況

取水塔

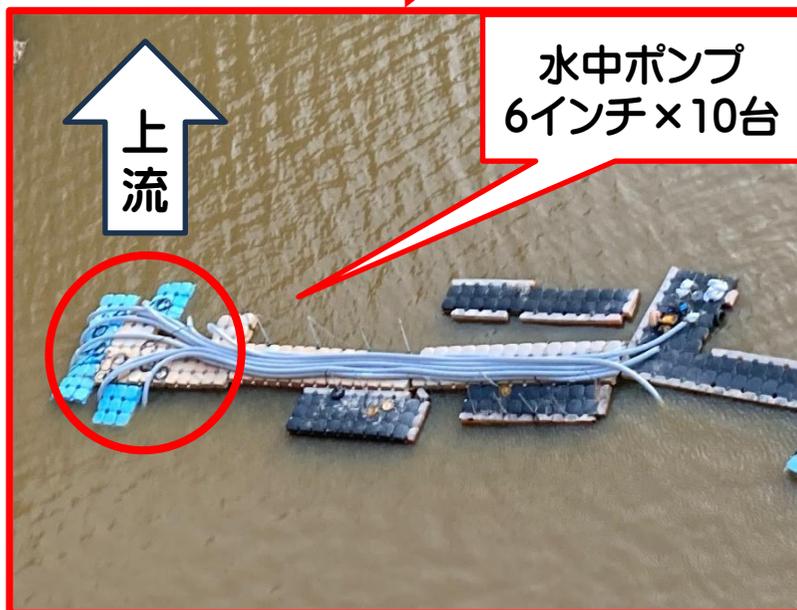
上流



発電発電機(100KVA)×3台

上流

水中ポンプ
6インチ×10台



国土交通省による照明車の設置

参加申込書

会社名	氏名	連絡先電話番号

現地は山間地で、駐車場が狭小ですので、乗り合わせでの来所をお願いします。

ご利用車種

大型車	台	(中継車等)
普通車	台	

以下の宛先にFAX又はメールにて送付願います。

宛先：独立行政法人 水資源機構 豊川用水総合管理所 総務課

FAX：0532-54-6517

メールアドレス：jwa_toyogawa@water.go.jp